

証券コード：6841  
横河電機株式会社

2023年3月期 第3四半期  
決算説明会

執行役員 経理財務本部長

中嶋 倫子

2023年2月7日

# 目次

## 1. 2023年3月期 第3四半期 連結決算の概要 P. 3

## 2. 決算補足資料 P. 17

四半期別実績／営業外・特別損益／受注残推移／制御ビジネス金額別受注推移  
研究開発費・減価償却費・設備投資／貸借対照表／株価の状況

## 3. 参考資料 P. 26

トピックス／YOKOGAWAが採用されているESG関連インデックスなど

# 2023年3月期 第3四半期 連結決算の概要

対象期間：2022年10月1日～2022年12月31日

## ■第3四半期実績：増収増益（対前年）

- サマリー 受注は、大幅伸長  
売上は、為替の変動影響等により増収  
営業利益・四半期純利益は、増益
- セグメント別 制御 増収増益 (除・為替影響：受注20.4%増、売上2.6%増)  
測定器 増収増益  
新事業他 減収、営業損失は縮小
- 地域別 中東・アフリカ、中南米、インド、北米が好調。日本、中国が堅調
- サブセグメント別 Energy & Sustainability、Materialsが好調
- 業種別 Upstream、Downstream、Chemicalが好調

## ■通期業績予想：修正あり

- 修正要因 ①受注・売上は、3Qまでの実績と今後の見通しを踏まえ上方修正  
②営業利益は、粗利率の悪化・販管費の増加を踏まえ下方修正  
\* 上記に加え、為替の影響を反映（USD以外の為替レートの見直し）

- FY21より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフソリューション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、FY20のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。
- FY21まで「航機その他事業」としていた報告セグメントについては、航空機用計器事業の譲渡に伴い、FY22から名称を「新事業他」に変更しました。



# 決算サマリー（前年同期比）

◆受注・売上：受注は**大幅伸長**（除・為替影響+19.2%）

売上は為替の変動影響等により**増収**（除・為替影響+ 1.8%）

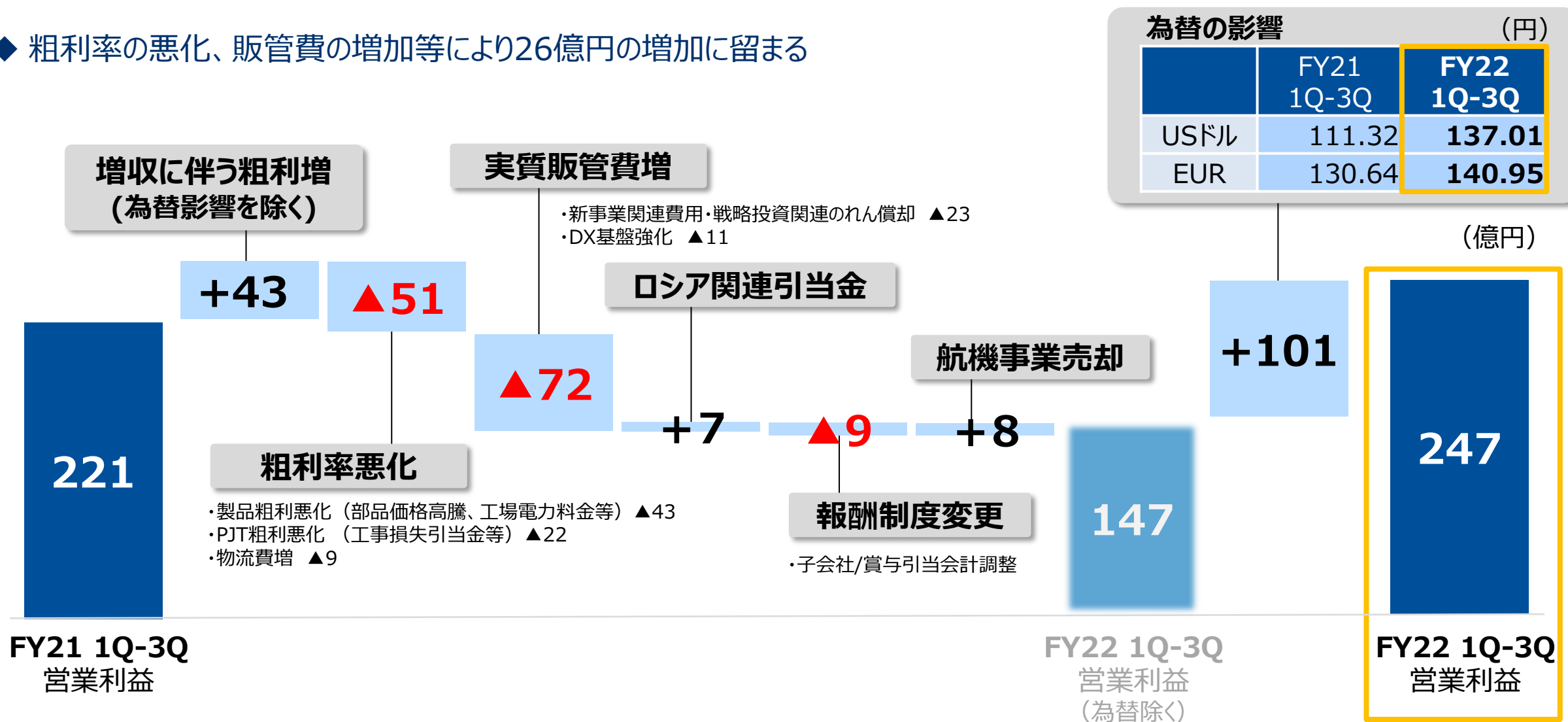
◆営業利益・四半期純利益：増益

（億円）

	FY21 1Q-3Q	FY22 1Q-3Q	差 異	増減率	為替影響
受 注 高	3,045	4,035	+990	+32.5%	+405
売 上 高	2,808	3,175	+367	+13.1%	+315
営 業 利 益	221	247	+26	+11.7%	+100
R O S ( % )	7.9	7.8	▲0.1pt	—	—
経 常 利 益	243	268	+25	+10.2%	+110
親会社株主に帰属 する四半期純利益	142	169	+26	+18.4%	+105
為替レート 1米ドル=	111.32円	137.01円	+25.69円	—	—

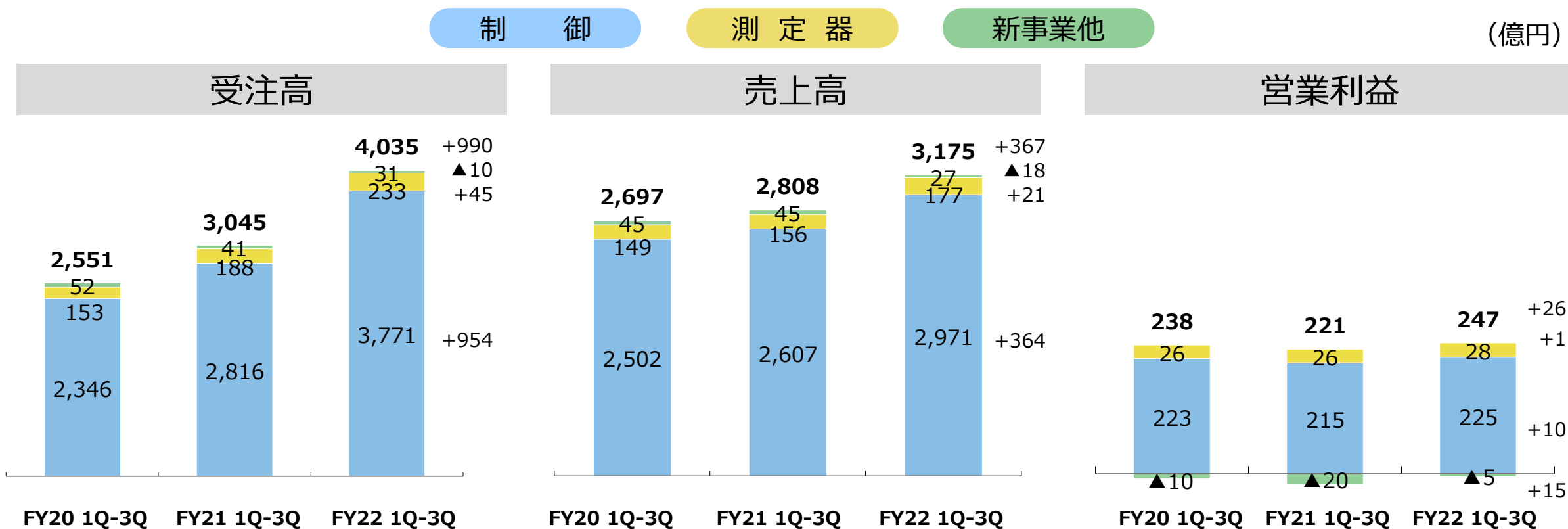
# 営業利益分析（前年同期比）

◆ 粗利率の悪化、販管費の増加等により26億円の増加に留まる



# セグメント別 受注・売上・営業利益

- ◆ 制御事業 : 受注は好調。売上は為替の変動影響等により増収（除・為替影響：受注+20.4%、売上+2.6%）  
営業利益は粗利率の悪化、販管費の増加等により、増益幅は限定的（除・為替影響：▲76億円）
- ◆ 測定器事業 : 受注は好調。増収増益
- ◆ 新事業他 : 航空機用計器事業の譲渡に伴い、売上は減収、営業損失は縮小



# 制御地域別 受注・売上高

◆ 受注は、中東・アフリカ、中南米、インド、北米が好調。日本、中国が堅調

◆ 受注：+575億円、+20.4%（除・為替影響） 売上：+68億円、+2.6%（除・為替影響）

（億円）

受注高	FY21 1Q-3Q (A)	FY22 1Q-3Q (B)	前年同期比 (B-A)
日本	827	931	+104
アジア	993	1,352	+359
（東南アジア・ 極東）	(433)	(558)	(+125)
（中国）	(450)	(611)	(+161)
（インド）	(110)	(183)	(+73)
欧州・CIS	326	356	+30
中東・アフリカ	370	604	+234
北米	214	357	+143
中南米	85	170	+85
海外小計	1,988	2,839	+851
合計	2,816	3,771	+954
為替レート 1米ドル=	111.32円	137.01円	+25.69円

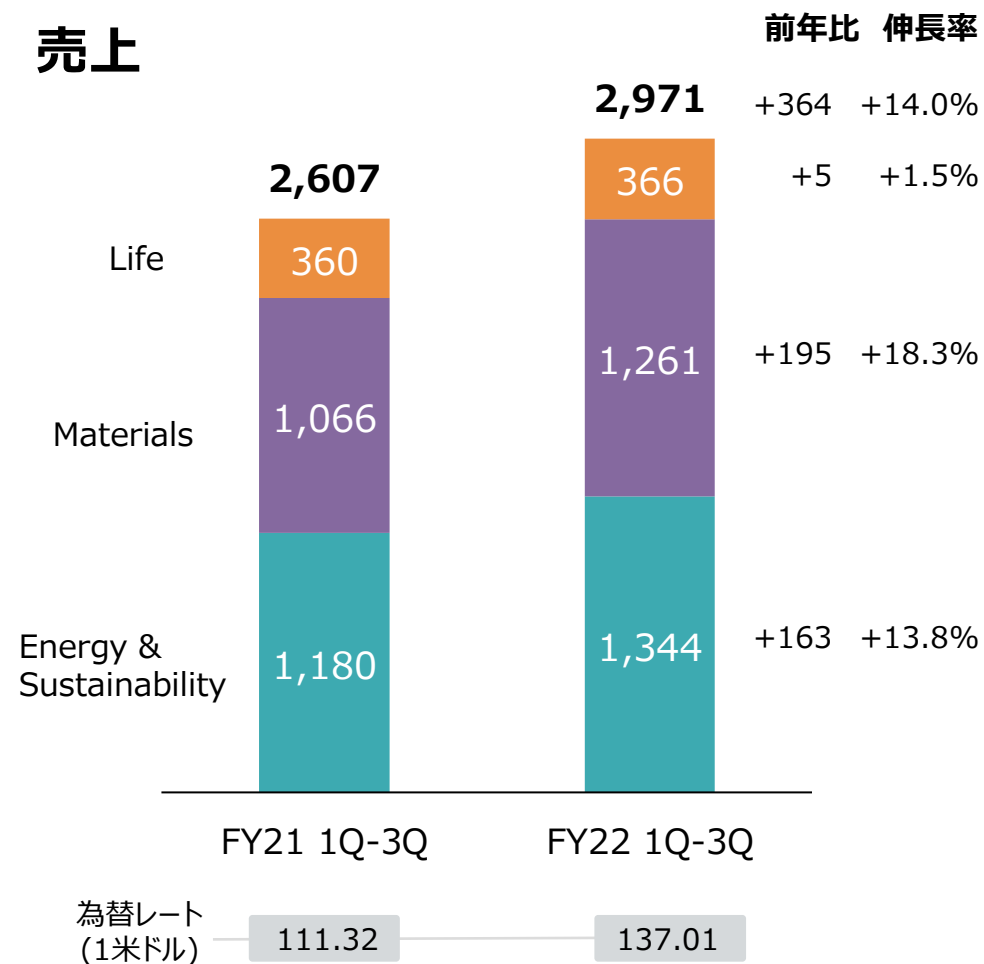
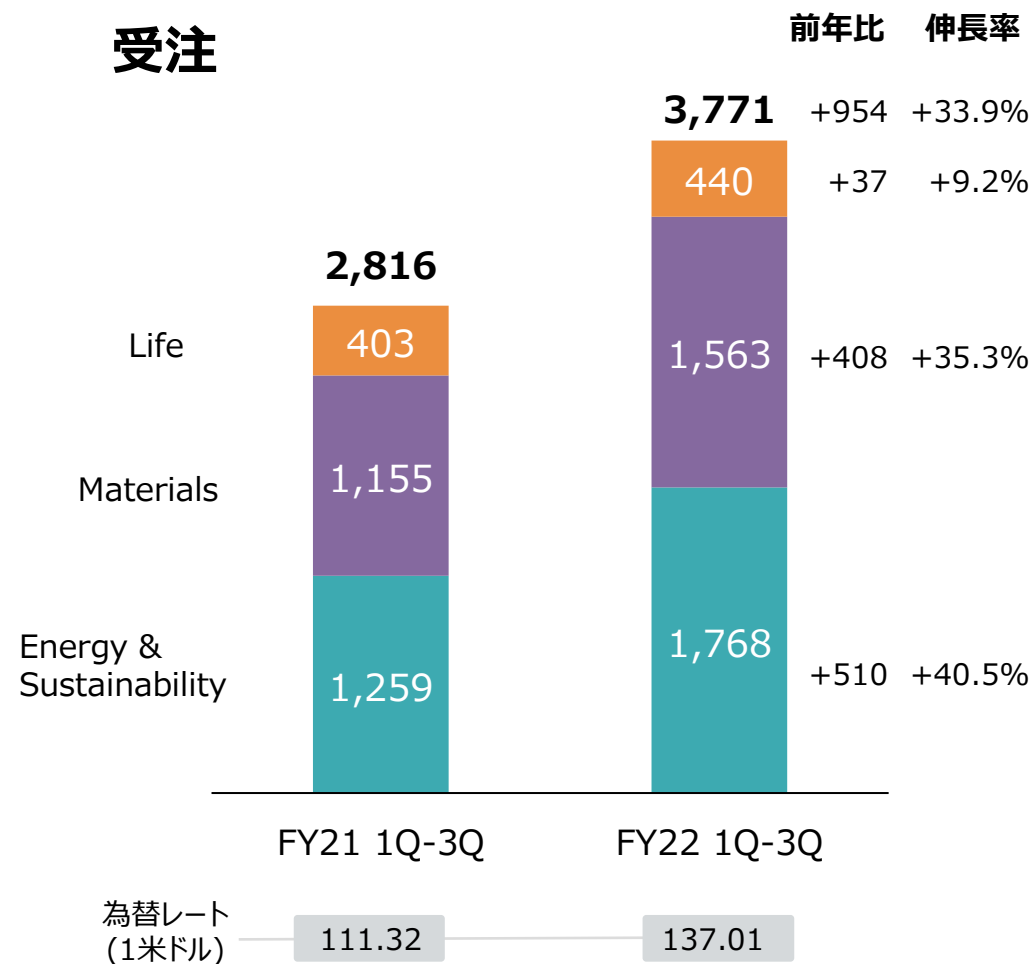
売上高	FY21 1Q-3Q (A)	FY22 1Q-3Q (B)	前年同期比 (B-A)
日本	760	786	+26
アジア	947	1,108	+161
（東南アジア・ 極東）	(436)	(493)	(+57)
（中国）	(416)	(488)	(+72)
（インド）	(95)	(127)	(+32)
欧州・CIS	325	306	▲19
中東・アフリカ	277	383	+106
北米	217	286	+69
中南米	81	102	+21
海外小計	1,847	2,185	+338
合計	2,607	2,971	+364
為替レート 1米ドル=	111.32円	137.01円	+25.69円



# 制御サブセグメント別 受注・売上高

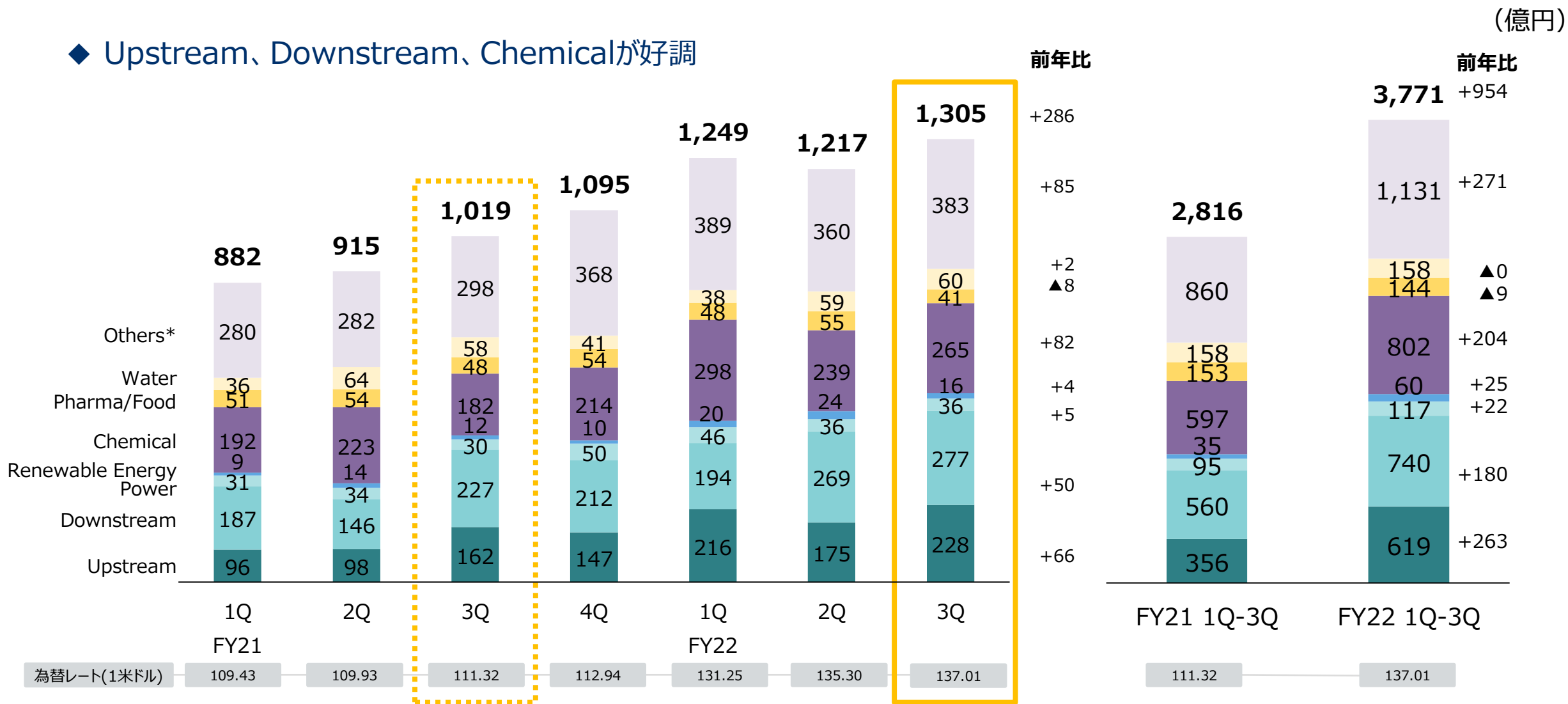
◆ 受注は、Energy & Sustainability、Materialsが好調

(億円)



# 制御業種別 受注

◆ Upstream、Downstream、Chemicalが好調



\*Othersの主な業種：ELECTRICAL & ELECTRONIC、IRON & STEEL、PULP & PAPER (ほか)

# FY22業績予想（修正あり）

- ◆ 受注・売上は、3Qまでの実績と今後の見通しを踏まえ上方修正
- ◆ 営業利益は、粗利率の悪化、販管費の増加を踏まえ下方修正  
\* 上記に加え、為替の影響を反映（USドル以外の為替レートの見直し）

	FY21(A)	FY22予想 11/1(B)	FY22予想 2/7(C)	前回予想比 (C-B)	前年比 (C-A)	伸長率 (C/A-1)
受注高	4,205	4,800	<b>5,160</b>	+360	+955	+22.7%
売上高	3,899	4,275	<b>4,425</b>	+150	+526	+13.5%
営業利益	307	425	<b>385</b>	▲ 40	+78	+25.4%
ROS(%)	7.9	9.9	<b>8.7</b>	▲ 1.2pt	+0.8pt	—
経常利益	358	435	<b>395</b>	▲ 40	+37	+10.3%
税引前利益	301	435	<b>395</b>	▲ 40	+94	+31.2%
法人税等	88	145	<b>135</b>	▲ 10	+47	+53.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	213	290	<b>260</b>	▲ 30	+47	+22.1%
EPS(円)	79.67	108.64	<b>97.40</b>	▲ 11.24	+17.73	—
為替レート 1米ドル=	112.94円	135.00円	<b>135.00円</b>	+0.00円	+22.06円	—

(億円)

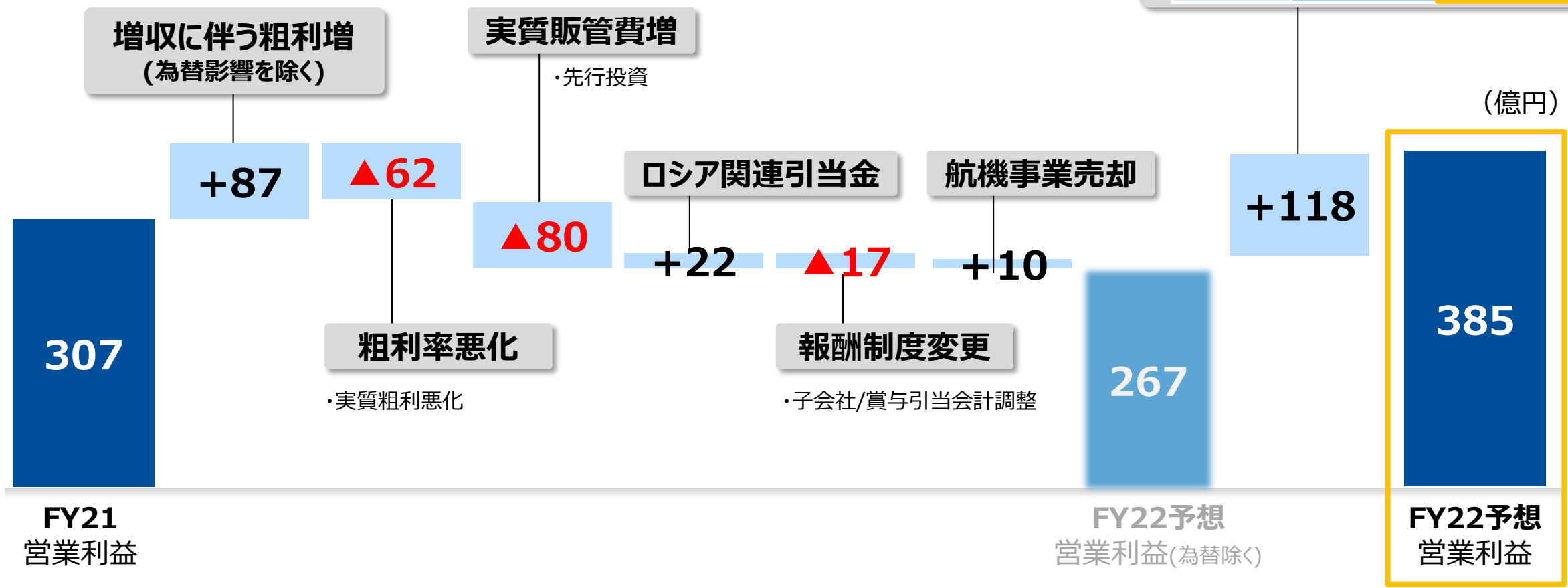
## ■ 変動要因

- インフレによるマクロ経済後退危機
- COVID-19変異株再拡大に伴う経済活動停滞
- 半導体等を含む生産部品及びプロジェクト調達品の需給ひっ迫
- 部材価格、エネルギー価格、人件費等の上昇

# 営業利益分析 予想（修正あり）

- ◆ 売上の上方修正に伴い、粗利増
- ◆ 粗利率の悪化・販管費の増加を踏まえ下方修正
  - \* 上記に加え、為替の影響を反映（USドル以外の為替レートの見直し）

為替の影響		(円)
	FY21	FY22予想
USドル	112.94	135.00
EUR	130.88	140.00



# セグメント別 受注・売上・営業利益 予想（修正あり）

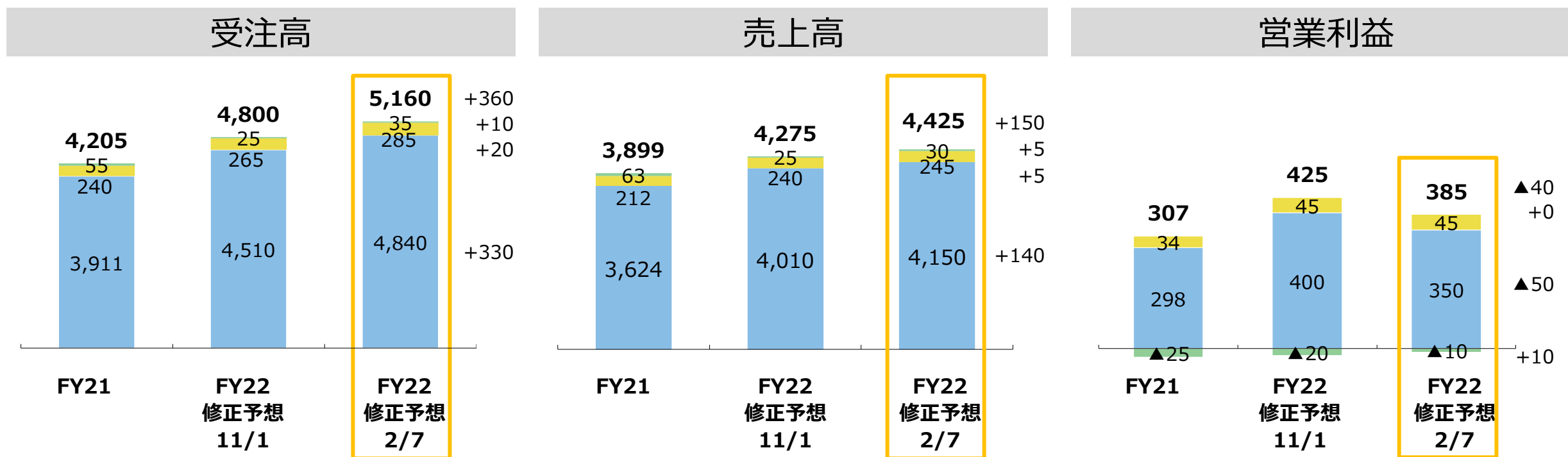
- ◆ 受注・売上は、3Qまでの実績と今後の見通しを踏まえ上方修正
- ◆ 営業利益は、粗利率の悪化、販管費の増加を踏まえ下方修正
- \* 上記に加え、為替の影響を反映（USD以外の為替レートの見直し）

制 御

測定器

新事業他

(億円)



新事業他: FY21の数字は従来の「航機その他事業」の実績を表示しています

# 制御地域別 受注・売上高 予想 (修正あり)

◆ 3Qまでの実績と今後の見通しを踏まえ上方修正

\* 上記に加え、為替の影響を反映 (USD以外の為替レートの見直し)

(億円)

受注高	FY21 (A)	FY22 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,202	1,300	+98
アジア	1,340	1,700	+360
(東南アジア・ 極東)	(597)	(720)	(+123)
(中国)	(591)	(760)	(+169)
(インド)	(152)	(220)	(+68)
欧州・CIS	421	440	+19
中東・アフリカ	517	750	+233
北米	318	460	+142
中南米	113	190	+77
海外小計	2,709	3,540	+831
合計	3,911	4,840	+929
為替レート 1米ドル=	112.94円	135.00円	+22.06円

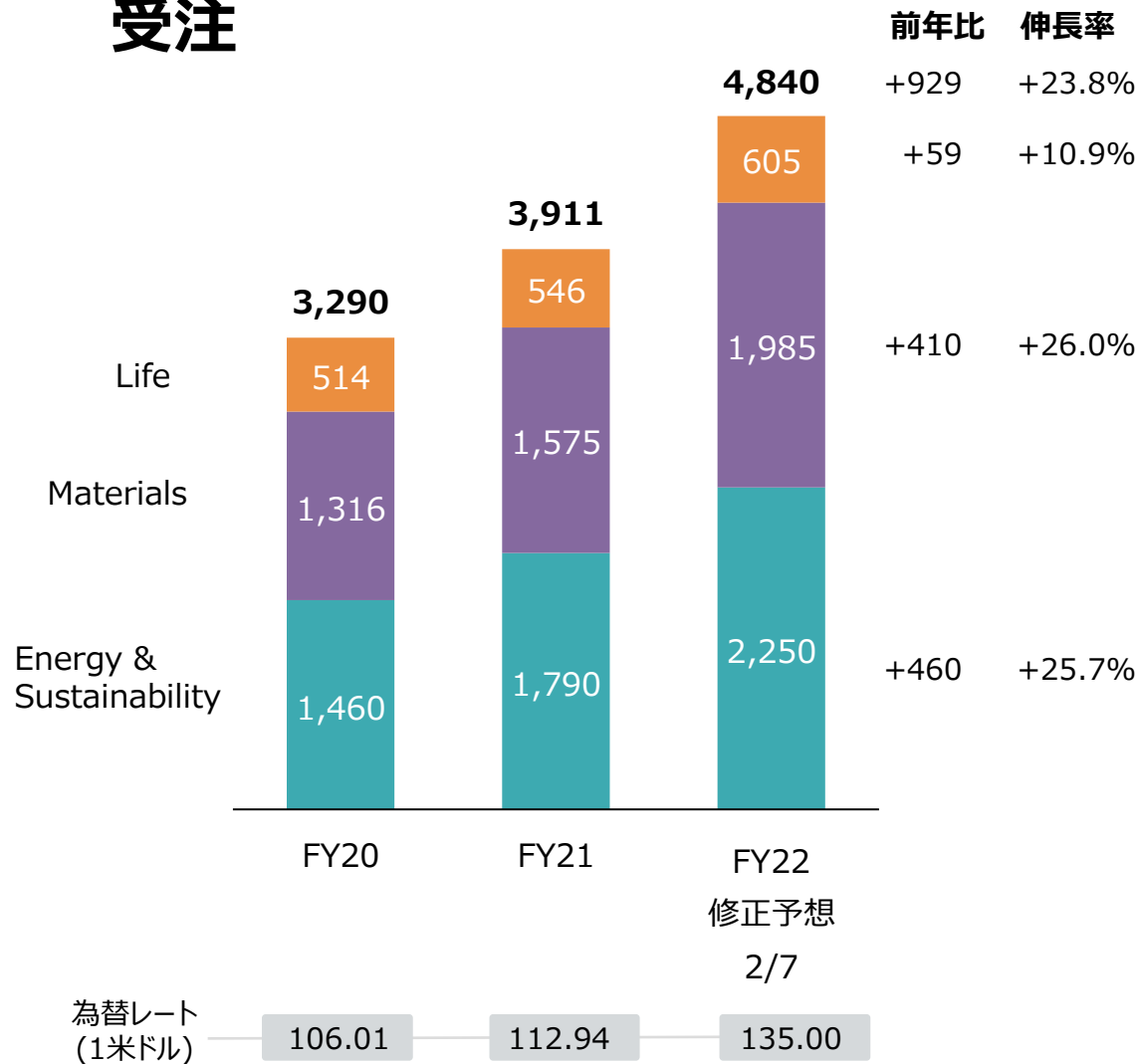
売上高	FY21 (A)	FY22 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,094	1,175	+81
アジア	1,257	1,490	+233
(東南アジア・ 極東)	(567)	(660)	(+93)
(中国)	(546)	(650)	(+104)
(インド)	(144)	(180)	(+36)
欧州・CIS	432	410	▲22
中東・アフリカ	432	555	+123
北米	302	380	+78
中南米	107	140	+33
海外小計	2,530	2,975	+445
合計	3,624	4,150	+526
為替レート 1米ドル=	112.94円	135.00円	+22.06円



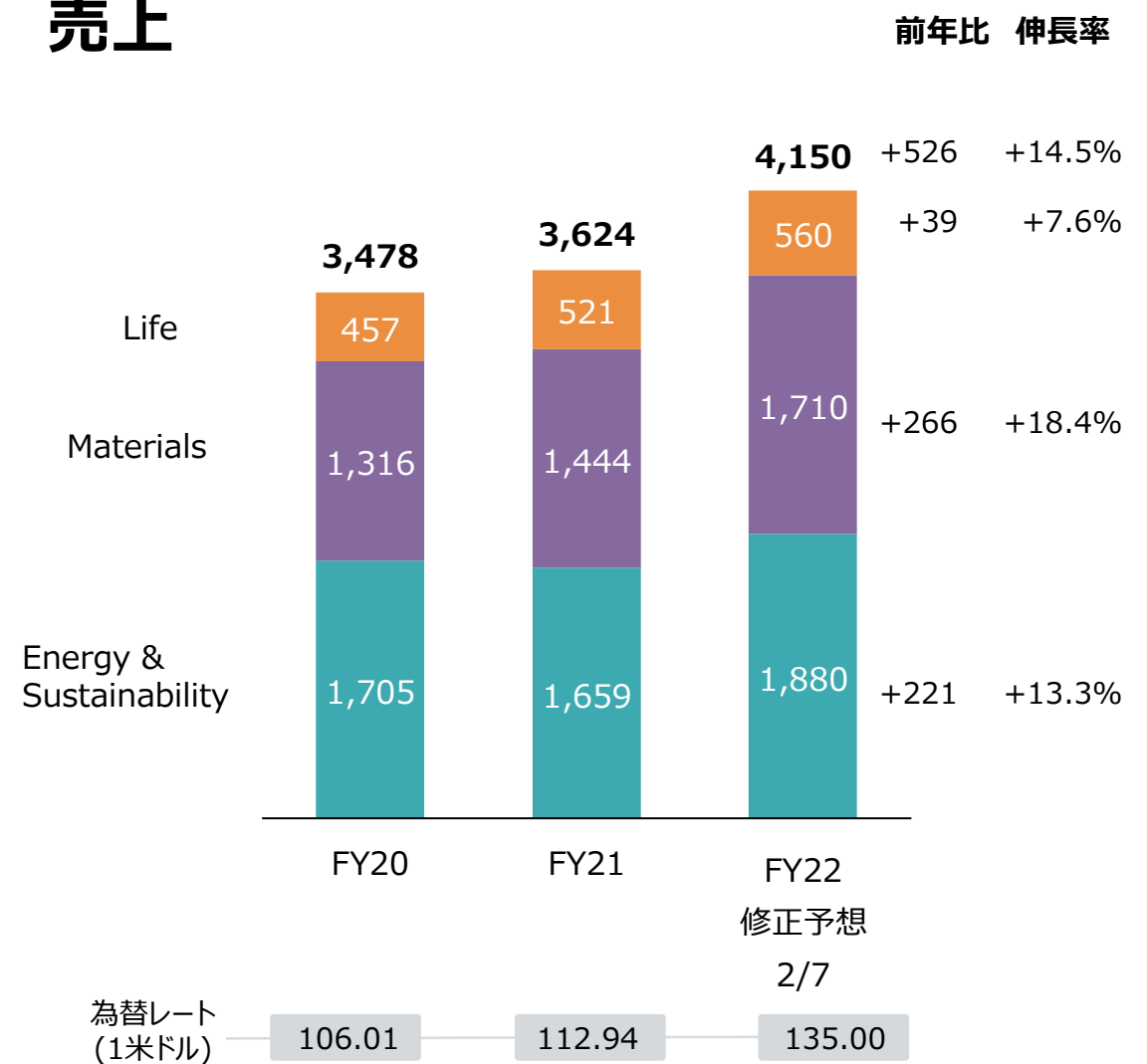
# 制御サブセグメント別 受注・売上高 予想 (修正あり)

(億円)

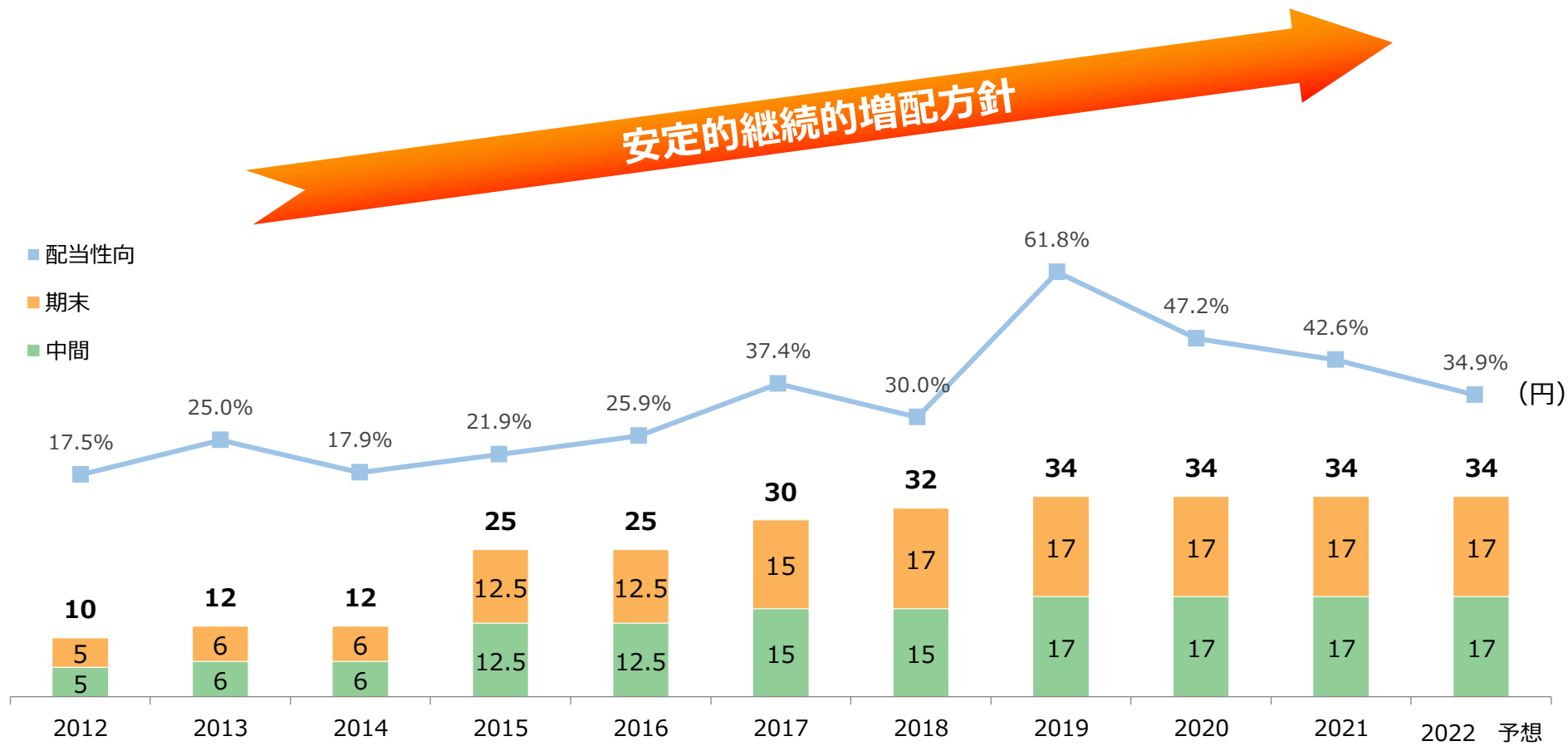
## 受注



## 売上



## ◆ FY22配当は34円を継続（変更なし）

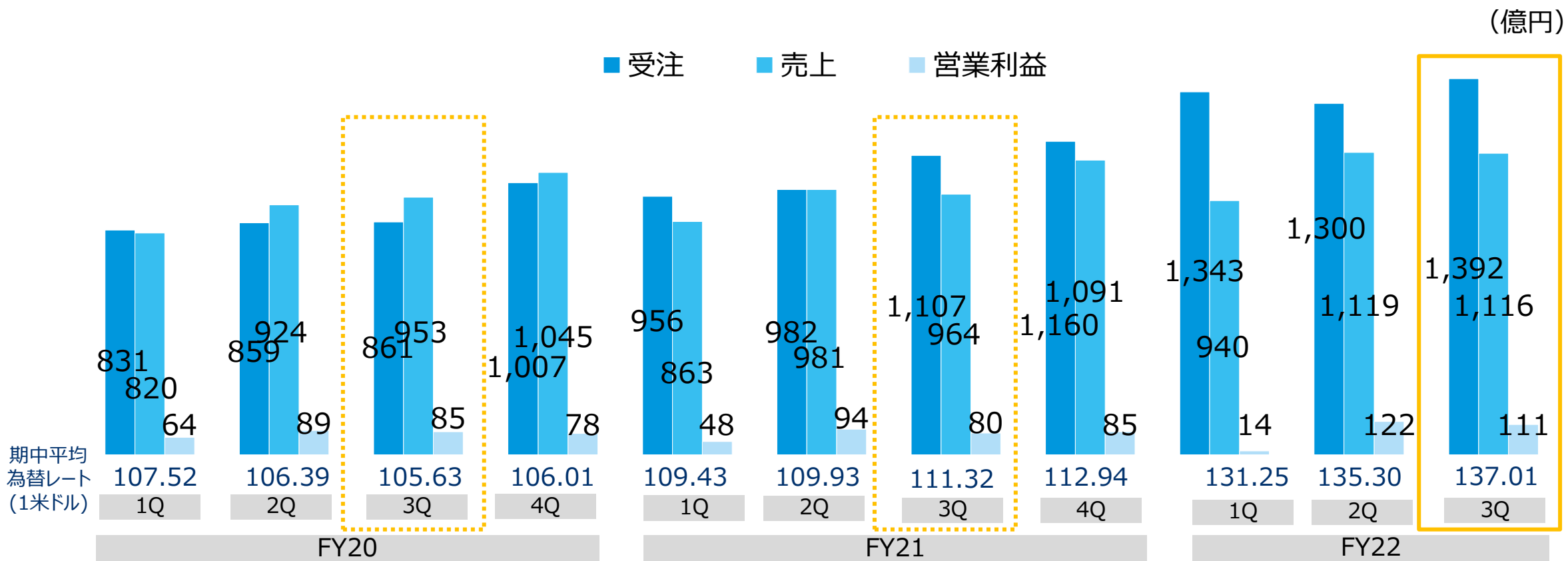


## 決算補足資料

- ・四半期別実績
- ・営業外・特別損益
- ・受注残推移
- ・制御ビジネス金額別受注推移
- ・研究開発費・減価償却費・設備投資
- ・貸借対照表
- ・株価の状況

# 補足：四半期別実績

◆売上高・営業利益は、日本の制御事業を中心に2Qおよび4Qに集中傾向

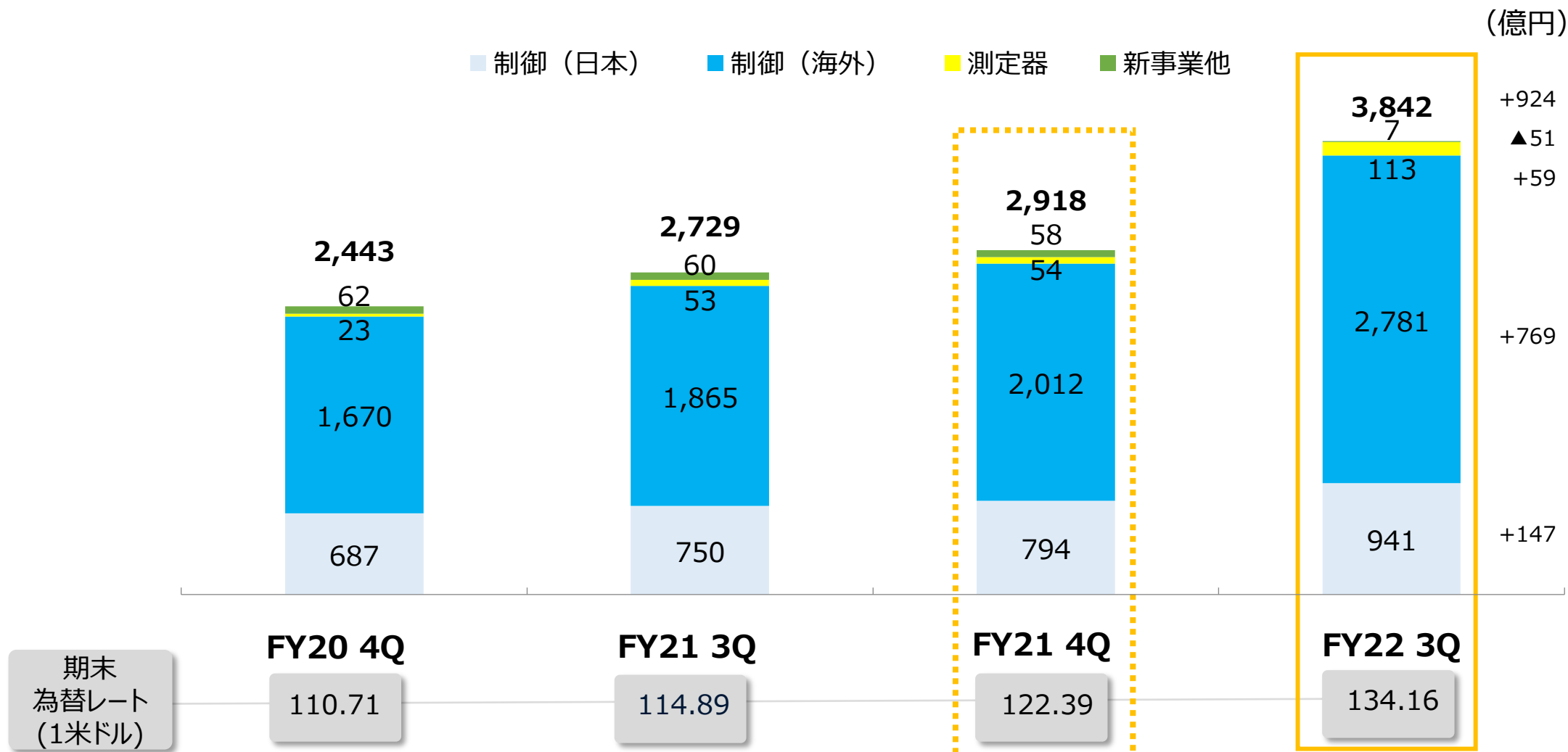


# 補足：営業外・特別損益

(億円)

	FY21 1Q-3Q	FY22 1Q-3Q	
営業利益	221	247	
営業外収益	36	47	持分法投資利益 +5億円
営業外費用	15	27	為替差損 +7億円
経常利益	243	268	
特別利益	1	13	投資有価証券売却益 +8億円
特別損失	19	5	事業構造改善費用 ▲15億円
税引前利益	225	276	
法人税等	83	108	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	142	169	
(税負担率)	29.3%	31.2%	

# 補足：セグメント別 受注残推移

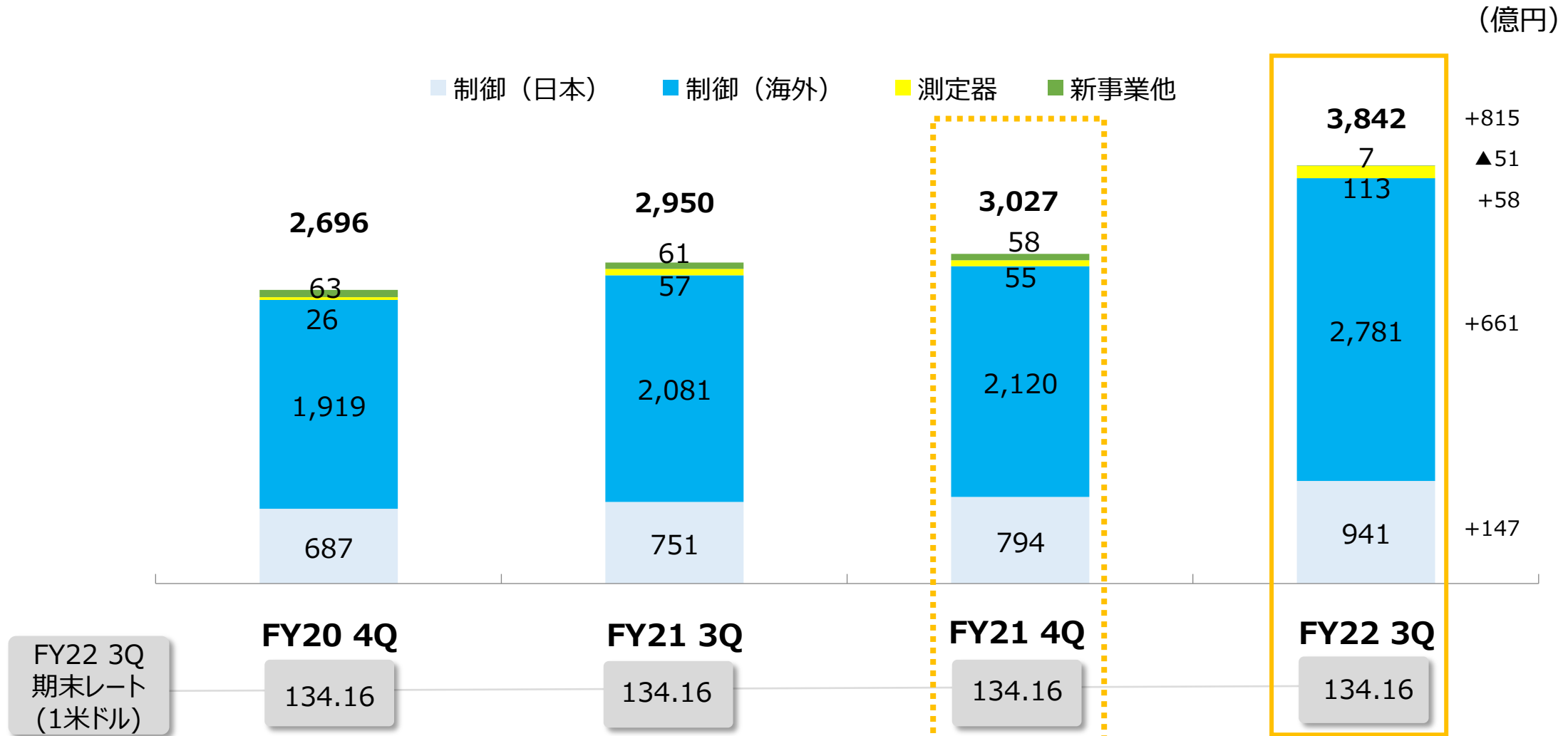


FY20の数字も新セグメントの数字に変更しています  
 航機その他のFY21未受注残は、4月1日付譲渡対象を含みます



# 補足：セグメント別 受注残推移

\* FY22 3Q期末為替レート換算



FY20の数字も新セグメントの数字に変更しています  
 航機その他のFY21末受注残は、4月1日付譲渡対象を含みます

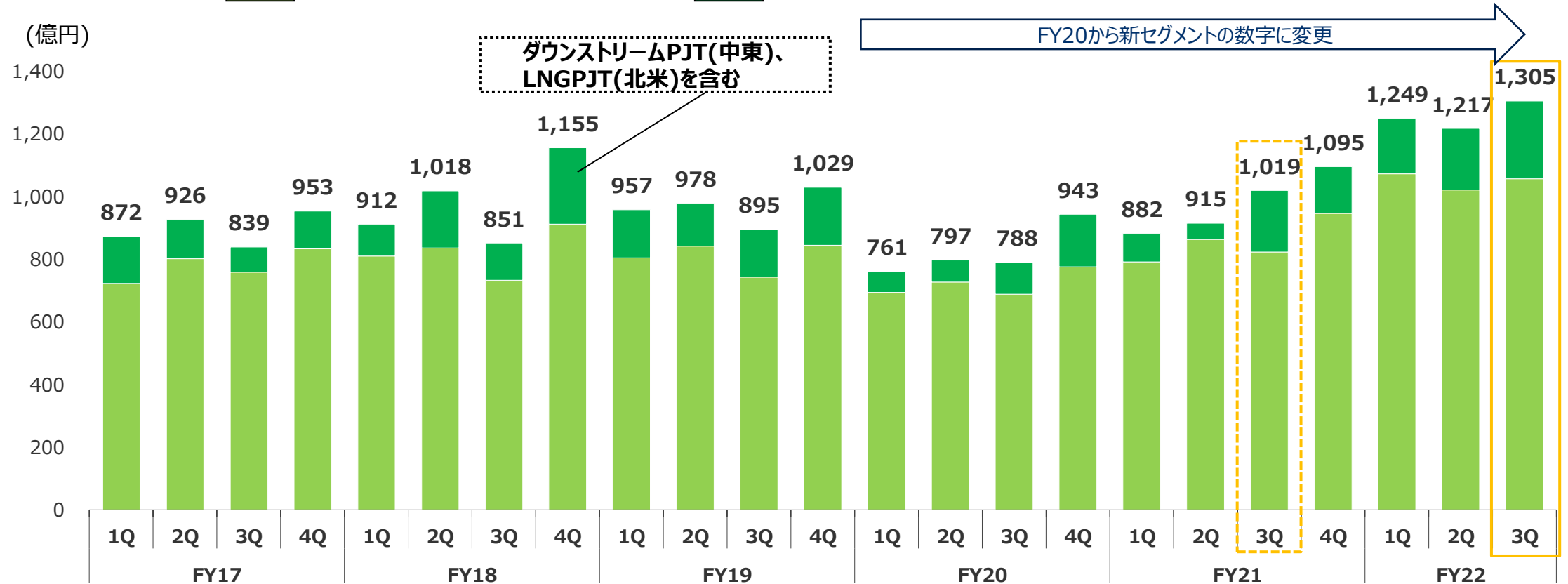
# 補足：制御ビジネス金額別受注推移

約3億円\*以上の大口PJT比率は10~15%程度のみ

\*3MUS\$

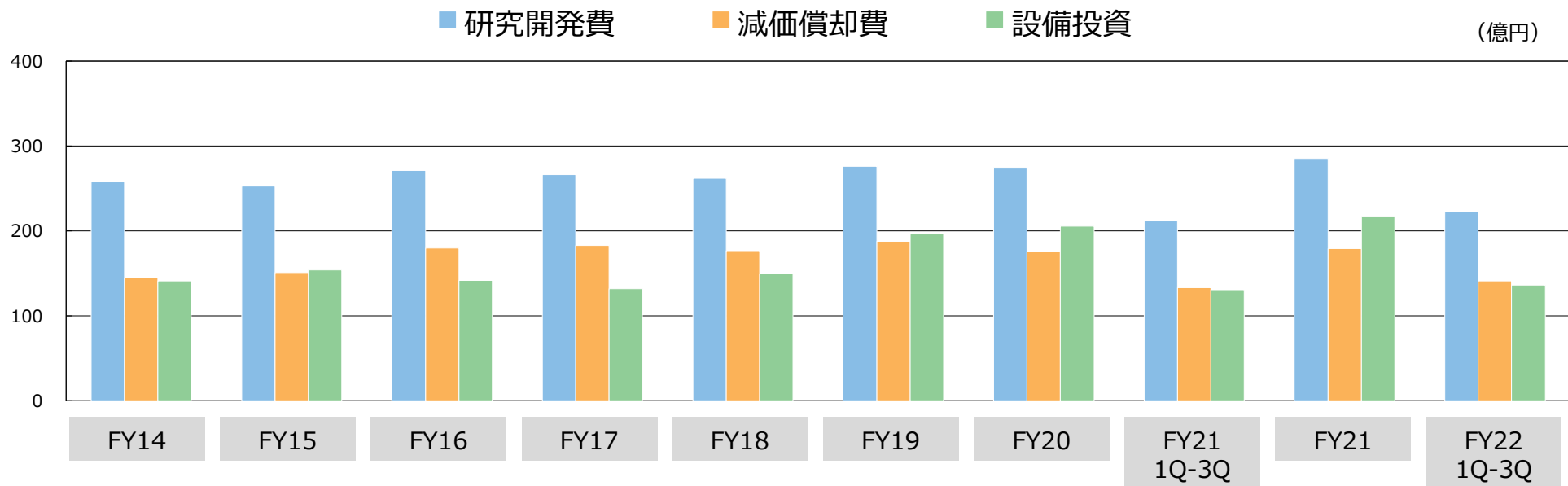
3億円未満(小口PJT)  
主にMROやSystem upgradeなどのOPEX

3億円以上(大口PJT)  
主にFEEDやEngineeringなどのCAPEX



	FY17				FY18				FY19				FY20				FY21				FY22		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
US\$	111.42	111.29	111.77	110.70	109.53	110.72	111.34	111.07	109.67	108.67	108.90	108.96	107.52	106.39	105.63	106.01	109.43	109.93	111.32	112.94	131.25	135.30	137.01

# 補足：研究開発費・減価償却費・設備投資



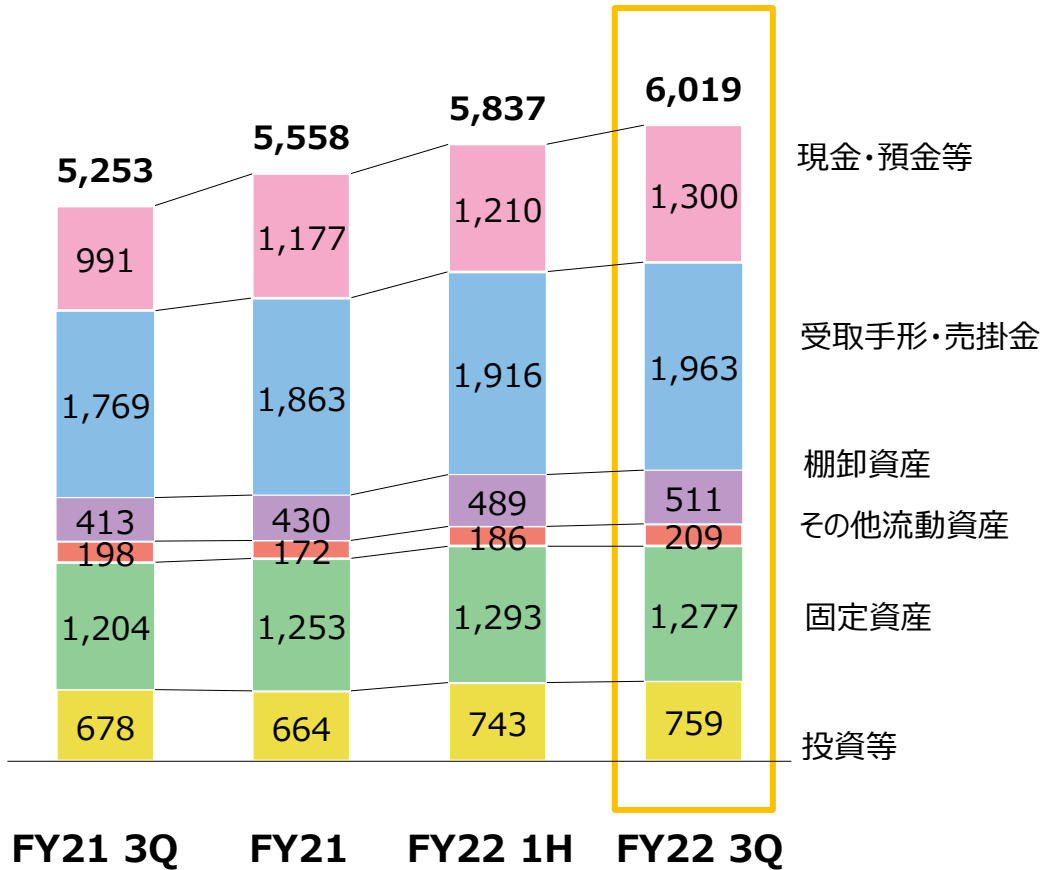
	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21 1Q-3Q	FY21	FY22 1Q-3Q
研究開発費 (対売上高比率)	258 6.4%	253 6.1%	271 6.9%	266 6.5%	262 6.5%	276 6.8%	275 7.3%	212 7.3%	285 7.3%	222 7.0%
減価償却費 (対売上高比率)	145 3.6%	151 3.6%	180 4.6%	183 4.5%	177 4.4%	188 4.6%	176 4.7%	133 4.7%	179 4.6%	141 4.4%
設備投資 (対売上高比率)	141 3.5%	154 3.7%	142 3.6%	132 3.2%	150 3.7%	* 196 4.9%	206 5.5%	131 4.7%	217 5.6%	136 4.3%

\*FY19よりIFRS第16号（リース）を適用

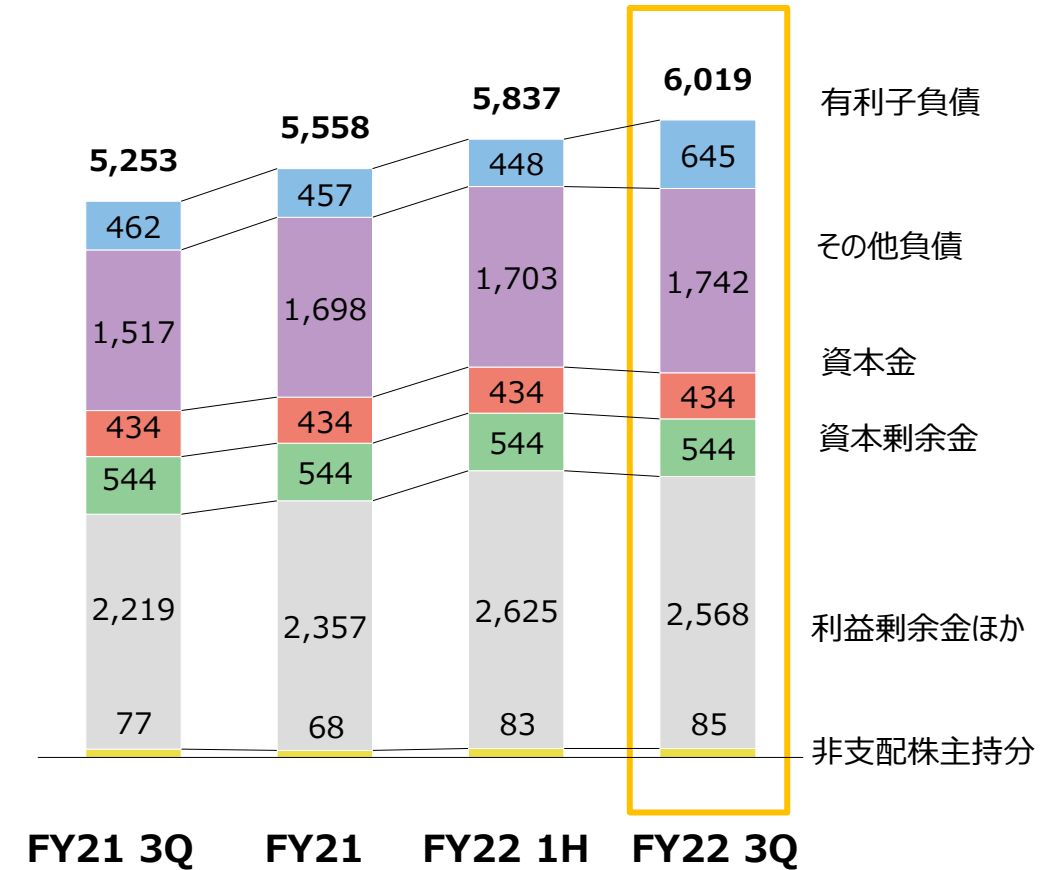
# 補足：貸借対照表

(億円)

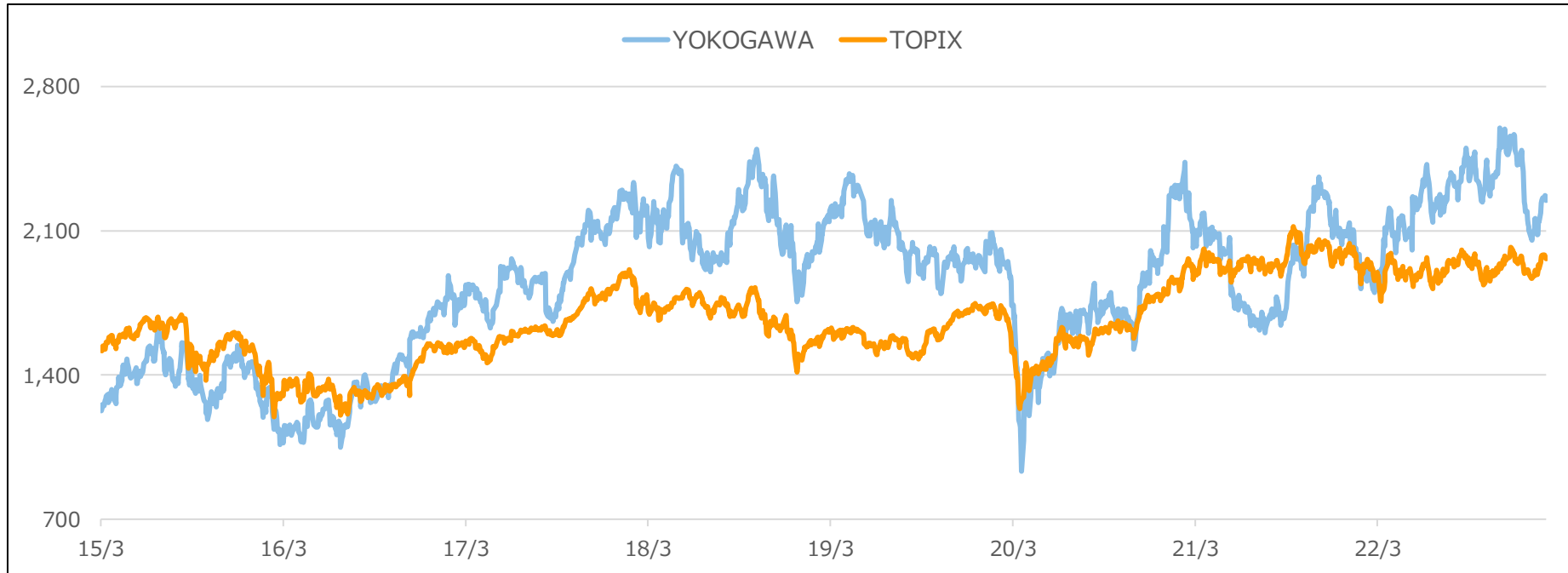
## 資産



## 負債・資本



# 補足：株価の状況



(¥)

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	22/6	22/9	22/12	23/2/2
YOKOGAWA	1,295	1,163	1,752	2,198	2,291	1,303	2,038	2,099	2,241	2,275	2,105	2,248
TOPIX	1,543	1,347	1,512	1,716	1,592	1,403	1,954	1,946	1,871	1,836	1,892	1,965

## 参考資料

- ・トピックス
- ・採用されているESG関連インデックスなど



# ご参考：トピックス（10/1～12/31）

製造コンプレッサー駆動用蒸気タービン制御と複数コンプレッサートレインの統合制御を可能にする  
統合生産制御システム「CENTUM VP R6.10」を開発・発売  
～「CCC Inside™ for Yokogawa CENTUM VP」の機能を拡張～

11月

「YOKOGAWAサステナビリティレポート2022」を発行

日本IR協議会の「IR優良企業特別賞」を受賞

オーストラリア商用グリーン水素プロジェクトの 統合制御システムサプライヤーに選定  
～オーストラリアで初めてグリーン水素がアンモニアの原料に～



12月

【岩谷産業/宇部マテリアルズ/ K Hネオケム/コスモ石油/ J F Eスチール/ J N C/デンカ/丸善石油化学/U B Eエラストマー/横河電機】  
千葉県市原市五井地区、千葉市蘇我地区におけるカーボンニュートラルなコンビナートの実現に向けた共同検討の  
覚書を締結

「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス」の構成銘柄に選定

水セキュリティの先進的な取り組みと透明性が評価され、CDPから3度目のAスコアを獲得



1月 インドにおける循環型の廃棄物処理事業を手がけるIdeation3X社と資本業務提携

2月 重合反応プロセス測定のデジタル化におけるパイオニアFluence Analytics社を買収  
～ポリマー・バイオポリマーのリアルタイム連続測定を可能に～

※日付は発表月です

# ご参考：YOKOGAWAが採用されているESG関連インデックスなど

2023年1月現在

DJSI-World Index  
DJSI-Asia Pacific Index  
FTSE4Good Index Series  
FTSE Blossom Japan Index  
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index  
MSCI ESG Ratings AA  
MSCI ESG Leaders Indexes  
MSCIジャパンESG セレクト・リーダーズ指数  
MSCI 日本株 女性活躍指数  
ISS ESG - ESG コーポレートレーティング Prime  
Sustainalytics Top-Rated ESG Regional Performer  
CDP水セキュリティ Aリスト  
SNAMサステナビリティ・インデックス  
S&P/JPXカーボンエフィシエント指数  
Carbon Clean 200 (Clean200) リスト選定  
EcoVadis サステナビリティ調査 ゴールド

Member of  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
Powered by the S&P Global CSA

**2022** MSCI ESG Leaders  
Indexes Constituent



**2022** CONSTITUENT MSCIジャパン  
ESGセレクト・リーダーズ指数

**2022** CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)



FTSE4Good



FTSE Blossom  
Japan



**FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index**

横河電機株式会社のMSCI Indexesへの組み入れ、および本レポートでのMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による横河電機株式会社の後援、推薦またはプロモーションではありません。MSCI IndexesはMSCIの独占的財産あり、その名称およびロゴはMSCIおよびその関係会社の商標またはサービスマークです。

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通しおよび事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用すること等を禁じます。

また、本資料には企業連結に係る暫定的な会計処理の確定および税効果会計に係る会計基準の一部改正に伴う過年度遡及修正を反映しておりません(決算短信とは軽微な相違があります)。

## 横河電機株式会社

IR部

Email : [Yokogawa\\_Electric\\_IR6841@cs.jp.yokogawa.com](mailto:Yokogawa_Electric_IR6841@cs.jp.yokogawa.com)

TEL : 0422-52-6845

URL : <https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

# Co-innovating tomorrow™

